

2023年3月17日

ー県内企業の昇給(賃上げ)に対する方針ー

8割超が昇給を実施 「昨年より高い昇給」が大きく増加

静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、県内企業の今年度の昇給（賃上げ）に対する方針について調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

県内企業に、今年度の昇給（賃上げ）に対する方針を尋ねたところ、昇給を実施する（「昨年より高い昇給」「昨年並みの昇給」「昨年より低い昇給」の合計）と答えた企業は84.4%で、前年比+6.1ポイント増加した（次頁図表1）。

特に、「昨年並みの昇給」（41.0%）との回答が前年比△15.6ポイント減少した一方、「昨年より高い昇給」（39.2%）が同+21.7ポイントと大幅に増加。賃上げの動きが県内企業でも広がっている様子がうかがえる。

昇給（賃上げ）の実施内容については、「定期昇給」（80.6%）がほとんどで、「ベースアップ」は34.5%と3社に1社程度となった（次頁図表2）。

なお、ベースアップの上げ幅については、全体平均は+3.2%だった。

昇給実施企業の割合を業種別にみると、製造業で89.9%（前年比+7.4ポイント）、非製造業で79.2%（同+5.5ポイント）と、いずれも増加した。製造業では、「昨年より高い昇給」との回答が“輸送用機械器具”で70.8%、“電気機械器具”で57.1%と高いのが目立つ。

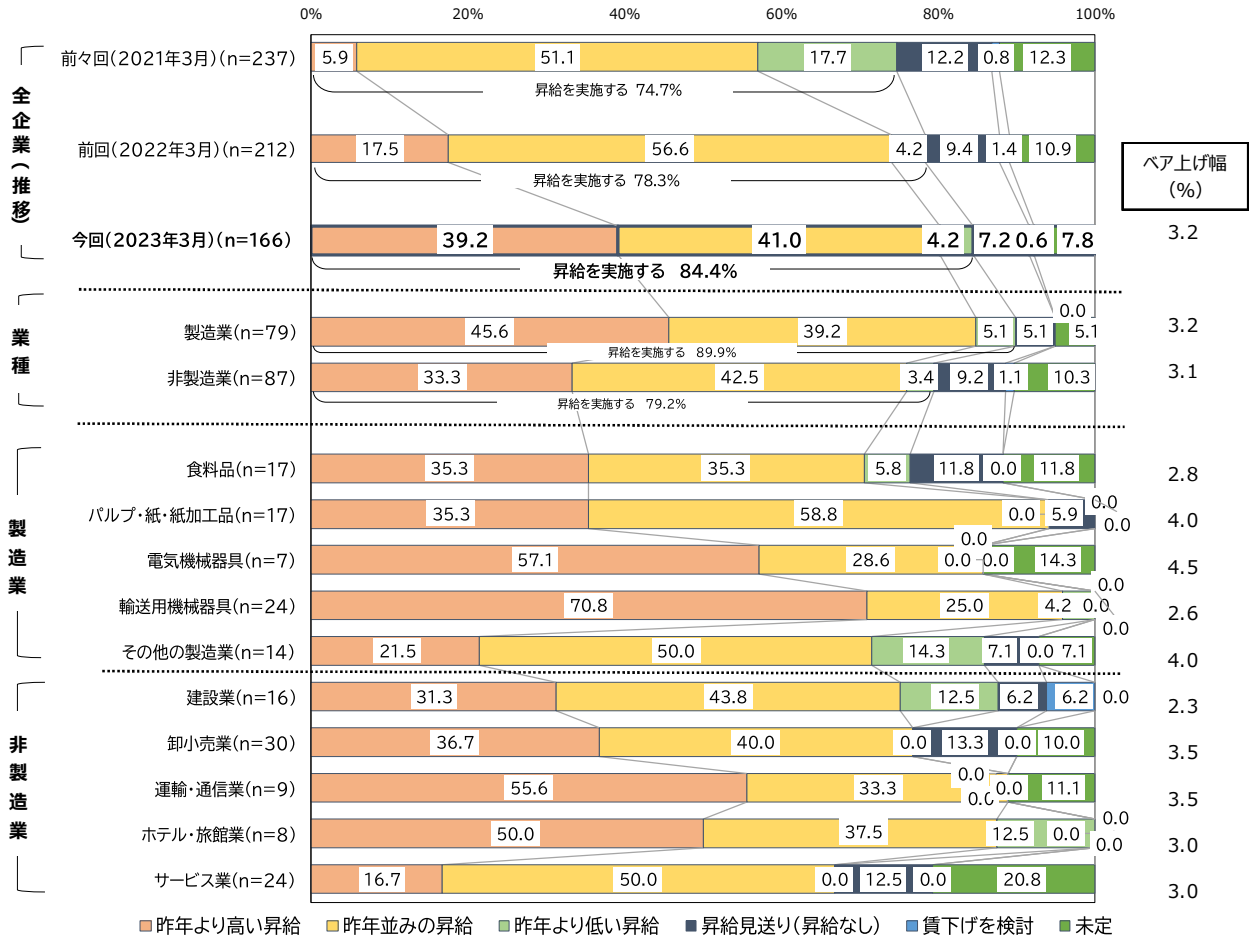
一方、非製造業では、“運輸・通信業”や“ホテル・旅館業”で「昨年より高い昇給」が5割を超えたものの、“サービス業”では「未定」との回答が2割を占めるなど、業種により差がみられる。

【アンケート調査の概要】

- ◆調査対象：県内に本社・事業所を置く589社
- ◆調査方法：郵送・Web（回答期間：2023年3月1日～3月15日）
- ◆有効回答者数：166社（有効回答率28.2%）
- ◆回答者属性：製造業79社、非製造業87社

問い合わせ先：主任研究員 大石彰男

図表1 今年度の昇給(賃上げ)見通し



図表2 昇給(賃上げ)の実施内容(複数回答)

